

活動場所

山梨県甲州市
東京都水道水源林



活動目的

貴重な森林資源の保全を図りSDGsへの貢献を目指すと共に、社員が生物多様性を理解し、社会的課題を解決する実践の場として活用することを目的とします。

活動内容

令和3年9月、東京都水道局の「みんなで作る水源の森実施計画2021」に賛同し都水道局と「東京水道～企業の森（ネーミングライツ）」協定を締結しました。多摩川上流の山梨県甲州市の水道水源林約2haを「てっけんの森」と命名し、東京都と共同で水源林の間伐等の森林整備活動を開始しました。

令和3年11月には第1回活動として、水道局職員の方から水道水源林の働きや保全管理を学び、社員が4班に分かれて間伐作業を実施しました。森林には、水源涵養、水質浄化、土壌流出防止に加え、生物多様性CO2吸収、木材生産等の機能があり、適正な管理を行っていくことが持続可能な社会に必要な不可欠であることを肌身で感じ取ることができました。

令和4年度も森林保全活動を予定しており、社員等で間伐作業を実施していきます。鉄建建設のみならず、グループ会社、協力会社にもその輪を広げていく予定です。



PRしたいポイント

- ◎生物多様性、自然社会との共生の取り組みを推進します。
- ◎企業の森づくりを通じて、持続可能な社会づくりを実践します。
- ◎貴重な森林資源の保全を図りつつ、社員が社会的課題を解決する実践の場として活用します。

活動効果、今後の展開 等

- 貴重な森林資源を保全する活動を通じて、SDGsへの貢献を果たすことができます。
- 活動を通じて、社員の意識の向上を図ることができました。
- 首都圏エリアの取り組みにとどまらず、全国各地でも活動を広げていくことを検討しています。